

# みんなで考えよう！ 路木ダム

～ウソで固めた路木ダム事業～



- 偽りの記録に基づく、路木ダム事業は許されるのか？
- 路木ダムは、路木川や羊角湾の自然と引き換えにできる事業なのか？

## 話題提供

### 治水からみた路木ダムの問題点

今本博健さん（京都大学名誉教授・元淀川水系流域委員会委員長）

### 利水の専門家から見た路木ダム事業の問題点

荻野芳彦さん（大阪府立大学名誉教授・元淀川水系流域委員会利水部会長）

## 地元からの報告

路木川に水害はなかった／ダムの水はいらない／羊角湾への影響は避けられない／路木川の天然プールがなくなるのはイヤだ／水道料金が高くなる。

## 問題提起

ダムが出来て、かえって水害が増えた／荒瀬ダムができて八代海の漁業は疲弊した／偽りの記録に基づいた計画に税金の投入はおかしい

参加費（資料代）：500円

問合先：中島 090-2505-3880（熊本市）、植村 0969-24-5218（天草市）  
出水 0965-32-2261（八代市）、木本 0966-22-4004（人吉市）

主催：「みんなで考えよう！路木ダム」実行委員会

共催：路木ダムを考える河浦住民の会、羊角湾を守る漁民の会、天草の海を考える会、龍ヶ岳の海と食を護る会、荒瀬ダムの撤去を求める会、荒瀬ダムの撤去を願う市民の会、美しい球磨川を守る市民の会、川辺川・球磨川を守る漁民有志の会、川辺川利水訴訟原告団、清流球磨川・川辺川を未来へ手渡す流域郡市民の会、球磨川大水害体験者の会、子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会、やつしる川漁師組合、八代女性市民の会、川辺川を守りたい女性たちの会、ガイアみなまた、エコネットみなまた。

H21 5月30日 土

開場 13:30、開演 14:00

会場 美来プラザ

（本渡市港町 13-5、電話 0969-24-2220）



## 路木ダム事業とは？

- 路木川の治水と牛深・河浦地区の水道用水の供給を目的に平成4年に計画された県営ダム。高さ53m、堤長180m、総貯水量229万t、総工費90億円。
- 「熊本県公共事業再評価監視委員会」において示された洪水の写真は、路木川のものではなく、他の河川であることが判明した。
- 路木ダム建設のきっかけとされた昭和57年7月の水害記録は路木地区ではなく他の河川のもの。
- 旧河浦町長も事実を認めているが、計画は見直されることなく進められている。
- 水利用の受益地である牛深市などの水需要は、計画時に比べ、大幅に減少しているため、代案で十分に対応できる。